



第93号 (季刊)  
平成22年 1月  
田中野田町内会

<http://townweb.e-okayamacity.jp/tanakanoda/>

新年ご挨拶

子育てと地域の役割

田中野田町内会会長 和氣 健



あけましておめでとうございます。皆様方にはご家族お揃いで輝かしい新年をお迎えのことと心よりお喜び申し上げます。旧年中は町内会活動に対しまして絶大なご支援・ご協力をいただき心から感謝申し上げます。

昨年は、大いなる希望に満ちて岡山市がめでたく政令都市になりました。

また、国政においては民主党の大躍進があり、国民の期待を担って民主党を中心の政権が誕生した年でした。そのことから世相を表す漢字が「新」でありました。

しかし、期待とはうらはらに、政権運営がぐらついてばかりですが、せめて「生活が一番」と生活重視を掲げたのですから、経済政策だけはしっかりと行って欲しいと願うばかりです。

子育て手当給付金の中身がどうかという議論は別にして、先の総選挙で見られたように子育て支援を求める声は強い。明らかに子育てが大変厳しい時代になっていると見なければなりません。

そうした意味では、国も地方もこのことをしっかり受け止めた政策をしなければならないと言うことは明らかです。そしてまた、町内会などの地域組織も改めてそうした意識を持った運営が望まれているのだと思わなければなりません。

我が町内会が持続的に発展していくために、また夢のある話題に溢れ、明るく元気いっぱいの町であり続けるためには、まず「子供が元気で親が元気」、そしてそれにつられ高齢者が元気になるようなコミュニティづくりに励んで行くことが最重要課題だと



付かせて頂きました。

まずは、全ての子供が子ども会等の組織にこぞって加入し、みんなで地域行事に参加できるようにする必要があるのではないのでしょうか。なぜなら、子供が地域に参加しなければ当然のように親も参加しない。

この負の連鎖から抜け出さなければ我が町内会の発展は望めませんし、住みやすい町内とは言えません。

このことは、地域の教育力を高め、子供を地域の中で育てていく、地域のできる子育て支援にも繋がらなくなるという大変重要な課題であり、真摯に解決に取り組んで行くことが欠かせません。皆様方としっかり議論し、お知恵をお借りしたいと存じます。

最後になりましたが、今年が皆様方に、そして我が町内会にとって幸多い年になるよう心よりご祈念申し上げます。

★川柳コーナー★  
皆さん身近な話題や出来事を川柳に表現してみませんか。随時受け付けています。ペンネームでも投稿してください。(匿名、ペンネームでも可)また、下記アドレスへのメール送信も可。

☆知ってると 確信あるも 名前不ず

☆はやり風邪 登校できない 孫に会え 二組 小橋 慶子

☆栄板 紅葉に負けず 嘆き誇る 八組 早川 満子

Sai3110@hi.enjoy.ne.jp